事務事業実績測定調書

事務事業名称	市立病院施設維持管理事業									
測定年度	2020(R2)年度			部	市立病院事務局			課	総務課	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち								
	施策目標	8.安心して適切な医療が受けられるまち								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明	年度	～		年度まで
根拠法令等	・枚方市病院事業の設置等に関する条例　・市立ひらかた病院防火管理規程　・市立ひらかた病院電気工作物保安規程				
関係補助金名称		サンセット		~	
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	本院を利用する疾病や疾患を抱えた方			
	サブターゲット	本院で働く職員や事業者			
	ターゲットが抱える課題	施設や設備を365日24時間体制にて稼動させ続ける必要があることから、経年劣化していく施設や設備を常に監視するとともに、機器等にトラブルが発生した際には、患者の生命にも関わることから瞬時に復旧させる必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿（課題が解決した状態）	患者の皆さんやご家族、また職員に対して安全かつ快適な環境を提供することで、本院にて行う医療行為を円滑に進めることができる状態。				
事業概要	建物の修繕・維持管理、空調設備の点検等、病院施設全般の維持管理を適切に執行する。				

2. ロジックモデル及び指標設定

	アウトカム（活動効果）	アウトプット（活動結果）	インプット（活動）
ロジックモデル		病院施設が適正に維持管理されている。	必要な保守点検等を実施する。

指標設定	アウトカム（活動効果）	アウトプット（活動結果）	インプット（活動）
指標説明		修繕料、補修工事費に係る当初予算額に対する決算額の割合。 【算出式:決算額/当初予算額×100】	保守点検等の回数
単位		単位：%	単位：回
指標種類			

指標数値	アウトカム R2	R3	R4	R5	アウトプット R2	R3	R4	R5	インプット R2	R3	R4	R5
目標（見込み）					100以内	100以内	100以内	100以内				
実績					57							
達成度												
分析												

3. 人員体制

（人）

	R2
正職員（再任用）	2.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.90
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費_会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。

（千円）

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費	正職員、再任用、任期付	7,951	8,017	12,858		
		会計年度任用職員（時間外、交通費等含む）	2,406	2,350	2,766		
		特別職非常勤	―	―	0		
		附属機関委員	―	―	0		
		人件費計	10,357	10,367	15,624		
	物件費計		529,323	557,467	0	0	―
	歳出計		539,680	567,834	15,624		
歳入	国庫支出金		0	0	0	0	
	府支出金		0	0	0	0	
	受益者負担（使用料・手数料）		0	0	0	0	
	市債		0	0	0	0	
	その他		0	0	0	0	
	歳入計		0	0	0	0	
一般財源			539,680	567,834	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	市立ひらかた病院施設における維持管理業務（中央監視室管理業務、防災センター業務、清掃業務、電話交換業務、施設修繕業務など）を適切に実施した。

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	今後も引き続き、患者の皆さんに安全かつ快適に本院を利用していただけるよう、適切な維持管理業務に努める。

事務事業実績測定調書

事務事業名称	市立病院人事管理事務								
測定年度	2020(R2)年度		部	市立病院事務局			課	総務課	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4	
総合計画体系	基本目標	2.健やかに、生きがいを持って暮らせるまち							
	施策目標	8.安心して適切な医療が受けられるまち							
	実行計画名								

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明	年度	～		年度まで
根拠法令等	・職員就業規則　・職員の給与等に関する規程　・職員の旅費に関する規程　・安全衛生管理規程				
関係補助金名称		サンセット		~	
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	特別職、非常勤職員及び臨時職員を含む市立ひらかた病院の全職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	市立ひらかた病院における人事管理全般を統括し、効果的・効率的に事務を執行する必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿（課題が解決した状態）	職員の任免事務を実施するとともに、給与や勤務時間等の勤務条件、また公務災害等に関する事務を適正に執行することで、医療行為全般の能率を維持・向上出来ている状態。				
事業概要	・職員の任免関係事務 ・給与・旅費の支給に関する事務 ・職員の休暇等に関する事務 ・職員の健康管理に関する事務 ・職員の福利厚生に関する事務				

2. ロジックモデル及び指標設定

	アウトカム（活動効果）	アウトプット（活動結果）	インプット（活動）
ロジックモデル			

指標設定	アウトカム（活動効果）				アウトプット（活動結果）				インプット（活動）			
指標説明			単位				単位				単位	
指標種類												
指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
目標（見込み）												
実績												
達成度												
分析												

3. 人員体制

（人）

	R2
正職員（再任用）	3.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	8.00

4. 決算額

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費_会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。

（千円）

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費	正職員、再任用、任期付	25,443	24,051	23,925		
		会計年度任用職員（時間外、交通費等含む）	0	0	0		
		特別職非常勤	―	―	0		
		附属機関委員	―	―	143		
		人件費計	25,443	24,051	24,068		
	物件費計		263	260	0	0	―
	歳出計		25,706	24,311	24,068		
歳入	国庫支出金		0	0	0	0	
	府支出金		0	0	0	0	
	受益者負担（使用料・手数料）		0	0	0	0	
	市債		0	0	0	0	
	その他		0	0	0	0	
	歳入計		0	0	0	0	
一般財源			25,706	24,311	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	より優秀な人材を確保するため、医学生や看護学生、その他求職者向けの就職説明会等へ積極的に参加するとともに、給与や報酬及び賃金の支払い等に関する事務を適切に執行した。

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	今後も引き続き、適正な人事管理を執行するとともに、診療体制に合わせて必要な医療職等の確保に努める。

事務事業実績測定調書

事務事業名称	市立病院総務課運営事務									
測定年度	2020(R2)年度			部	市立病院事務局			課	総務課	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		
総合計画体系	基本目標	9.施策体系外								
	施策目標	99.施策体系外								
	実行計画名									

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明	年度	～		年度まで
根拠法令等	決裁				
関係補助金名称		サンセット		~	
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	総務課職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	総務課所管の運営事務を効果的・効率的に執行する必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿（課題が解決した状態）	市立ひらかた病院事務分掌規程に基づく所管事務をすべての職員が適正かつ効率的に執行するための専門的知識を習得できている状態。				
事業概要	課の運営業務				

2. ロジックモデル及び指標設定

	アウトカム（活動効果）	アウトプット（活動結果）	インプット（活動）
ロジックモデル			

指標設定	アウトカム（活動効果）	アウトプット（活動結果）	インプット（活動）
指標説明	単位	単位	単位
指標種類			

指標数値	アウトカム R2	R3	R4	R5	アウトプット R2	R3	R4	R5	インプット R2	R3	R4	R5
目標（見込み）												
実績												
達成度												
分析												

3. 人員体制

（人）

	R2
正職員（再任用）	2.25
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	2.40
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費_会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。

（千円）

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費	正職員、再任用、任期付	25,443	24,051	17,944		
		会計年度任用職員（時間外、交通費等含む）	3,715	3,086	5,887		
		特別職非常勤	―	―	0		
		附属機関委員	―	―	0		
		人件費計	29,158	27,137	23,831		
	物件費計		8,628	9,377	0	0	―
	歳出計		37,786	36,514	23,831		
歳入	国庫支出金		0	0	0	0	
	府支出金		0	0	0	0	
	受益者負担（使用料・手数料）		0	0	0	0	
	市債		0	0	0	0	
	その他		9,171	16,658	0	0	
	歳入計		9,171	16,658	0	0	
一般財源			28,615	19,856	0	0	

5. 総括的分析

総括的分析	車両の管理、郵便物等の管理、諸会費の納入事務などの内部事務全般（他の部署の所管に属さない院内の事務を含む）を効率的・適正に執行した。

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	引き続き病院の設備・システムに対応した効率的な事務執行に務める。